

# 令和4年度 大阪府高圧ガス防災訓練結果報告

開催日 : 令和4年10月12日(水)

開催場所 : 貝塚市橋本1517

貝塚市立ドローン・クリケットフィールド

主催 : 大阪府

大阪府高圧ガス地域防災協議会



主 催

---

大 阪 府  
大阪府高圧ガス地域防災協議会

後 援

---

貝 塚 市  
高 圧 ガ ス 保 安 協 会  
近畿高圧ガス地域防災協議会連合会

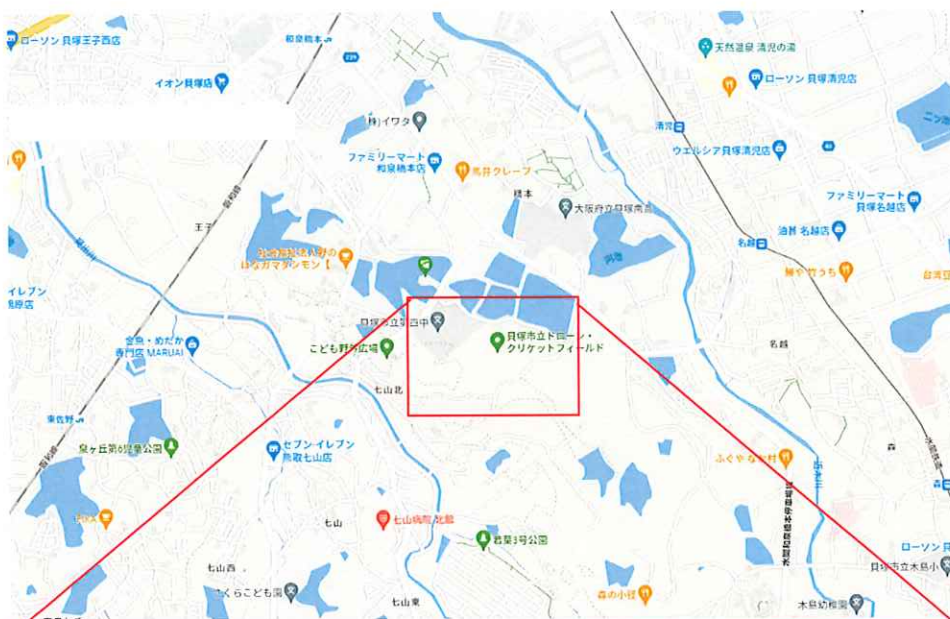
協 賛

---

一般社団法人大阪府高圧ガス安全協会  
一般社団法人大阪府LPガス協会  
大阪高圧ガス熔材協同組合  
大阪府冷凍設備保安協会

# 令和4年度 大阪府高圧ガス防災訓練

1. 開催日 令和4年10月12日(水)
2. 開催場所 貝塚市立ドローン・クリケットフィールド  
(大阪府貝塚市橋本1517)



### 3. 令和4年度訓練参加者（敬称略・順不同）

- (1) 訓練消防本部  
貝塚市消防本部
- (2) 訓練実施警察署  
大阪府貝塚警察署
- (3) 訓練実施事業所  
7事業所
- (4) 参加消防局等  
貝塚市消防本部、松原市消防本部
- (5) 関係官庁・関係団体・関係団体事務局  
経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部、大阪府危機管理室消防保安課  
高圧ガス保安協会近畿支部、(一社)大阪府高圧ガス安全協会、  
(一社)大阪府LPガス協会、大阪高圧ガス溶材協同組合、  
大阪府冷凍設備保安協会、大阪府高圧ガス地域防災協議会
- (6) 防災資機材展示協力会社（日本乾式安全器工業会、新コスモス電機(株)、  
(株)重松製作所、日本光電工業(株)）  
参加者数 328名

### 4. 目的

高圧ガス防災訓練は公共の安全を確保するため、高圧ガスを取り扱う事業所が事故や災害の発生する現場に状況を想定し、高圧ガスによる事故や災害発生時に、大阪府、地元消防本部・警察署、高圧ガス指定防災事業所、大阪府高圧ガス地域防災協議会等の関係機関と緊密に連絡をとり、迅速かつ適切な防災処置が行えるよう体制と技術の向上を図る。

また実験を通じて、高圧ガスの性質、安全な取扱い方を学び、保安意識の高揚を図ることを目的とする。

### 5. 訓練等実施項目

- |                               |                                 |
|-------------------------------|---------------------------------|
| (訓練)                          | (担当事業所等)                        |
| 第1部 AED（自動体外式除細動器）操作指導        | (貝塚市消防本部)                       |
| 第2部 アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練       | (大陽日酸ガス&ウエルディング(株)、高圧ガス工業(株))   |
| 第3部 LPガス漏洩通報時の緊急出動訓練と応急処置訓練   | (梶野産業(株))                       |
| 第4部 一般ガス（液化酸素）ローリ路上災害時の応急処置訓練 | (貝塚市消防本部、大阪府貝塚警察署、日本エア・リキード（同）) |
| (実験)                          |                                 |
| 第1部 支燃性ガス（液化酸素）による燃焼実験        | (日本エア・リキード（同）)                  |
| 第2部 エアゾール爆発実験                 | (エア・ウォーター(株))                   |
| 第3部 可燃性ガス（LPガス、水素ガス）燃焼比較実験    | (岩谷産業(株)、岩谷瓦斯(株))               |

# 開会挨拶

令和4年10月12日（水）  
大阪府 危機管理室 消防保安課  
参事 田 渊 孝 明

大阪府危機管理室消防保安課 参事の田渊です。令和4年度大阪府高圧ガス防災訓練の開催にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

はじめに、訓練に参加される事業所様をはじめ、貝塚市様、貝塚市消防本部様、大阪府貝塚警察署様、並びに、大阪府高圧ガス地域防災協議会様など、関係の皆様のご尽力により、本訓練を開催できましたこと、心より感謝を申し上げます。

近年は、激甚化・頻発化する豪雨災害や地震など、大規模自然災害の発生が危惧されており、日常よりすべての人が安全を意識しておくことが大切です。

本日の訓練では、高圧ガスへの応急対応訓練や様々な高圧ガスの燃焼実験が予定されています。

関係機関との連携を深められ、今後の活動に活かしていただければと思います。

大阪府としましては、防災措置の実施体制の整備に全力で取り組むことで、府域全体にわたる災害対応力の強化を図ってまいりますので、引き続き、皆さまのお力添えをお願いします。

はなはだ簡単ではございますが、私からのあいさつとさせていただきます。

# 訓練本部長挨拶

令和4年10月12日（水）  
大阪府高圧ガス地域防災協議会  
会長 山本 浩司

ただ今、ご紹介を頂きました、大阪府高圧ガス地域防災協議会の会長を仰せつかっております、高圧ガス工業界の山本でございます。本日、ここに令和4年度大阪府高圧ガス防災訓練の実施にあたり、誠に僭越ではございますが、主催者の一人として、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大というこれまで経験したことのない状況下で、本防災訓練も過去2年間は無観客の運営を行って参りました。しかしながら本年は、訓練本来の目的である公共の安全推進並びに関係事業所の保安啓蒙活動を勘案し、関係官庁及び団体のご意見を頂戴し、尚且つ主催者並びにご参加頂く団体、事業所間で協議を重ね、防災訓練実行委員会の決議事項として、制限付きながら最小限の見学者のご参加を頂いたうえで、実施することを先ず以ってご報告申し上げます。

訓練実施に当りまして、関係官庁及び団体のご意見、ご指導、更にはご後援、ご協賛頂きましたことに深く感謝申し上げます。また、この度の訓練会場につきましては、貝塚市役所様におかれまして、「市立ドローン・クリケットフィールド」の使用許可を頂きましたことに厚くお礼申し上げます。

特に、訓練実施計画立案に当たりましては、貝塚市消防本部様、大阪府貝塚警察署様には、あらゆるご協力や丁寧なご指導を頂戴しまして、本当にありがとうございました。

さて、本年度府内の所轄消防署等からの要請による指定防災要員の出動件数は、昨年度同様、9月末の時点で5件となっております。出動の状況は、消防署からの火災による緊急出動要請があり、指定防災事業所が防災要員を火災現場へ出動させ、消防署の要請・指示に従って防災活動を行い、高圧ガスの事故の拡大防止に協力した内容であります。これは、訓練等を含めた常日頃の防災活動の成果であり、引き続き事故防止のための活動を継続していきたいと思っております。

本日の防災訓練は、まず初めに貝塚市消防本部様より「AEDの操作指導」を受けます。この「AED」を使用することによって多くの命が救える可能性があり、誰しも「バイスタンダー」になり得ることを思えば、知識習得に努めていただけたら幸いです。

次に、「緊急通報連絡訓練」も含めた、「アセチレンガス」・「LPガス」の漏洩時の応急処置訓練が計画されています。そして最後に貝塚市消防本部様と大阪府貝塚警察署様のご協力を得まして、「一般ガス（液化酸素）タンクローリーの路上災害時の応急措置」の総合訓練があります。

また、「液化酸素の燃焼特性」や「一般家庭でもよくお使いのカセットボンベの破裂・爆発」や「各種可燃性ガスの燃焼比較」をご覧頂く事によって、高圧ガスの燃焼・性質による事故実態の把握、防災器具の正しい取扱いの方法を習得するなど、事故災害の拡大を防止する重要な内容で構成されています。

本年度の防災訓練は、昨今の情勢を踏まえ、制限付きの有観客の開催となりましたが、出来るだけ早期に制限のない開催を目指し、積極的に参加していただき、実際の事故・災害の防止に備えて頂くと共に、地域防災体制の連帯を深め、高圧ガスによる「事故・災害撲滅」のため、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げ、甚だ簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

# 令和4年度 大阪府防災訓練

令和4年10月12日(水)

貝塚市立ドローン・クリケットフィールド

## 開会式

大阪府 危機管理室 消防保安課

参事 田 淵 孝 明

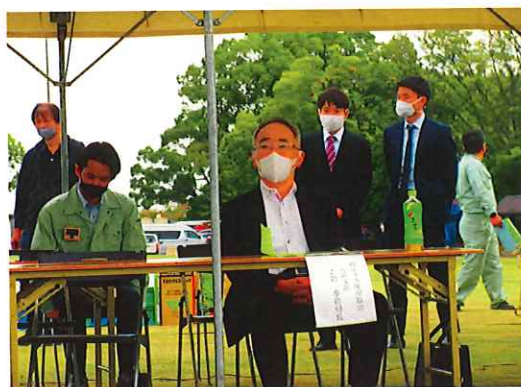


大阪府高圧ガス地域防災協議会

会長 山本 浩 司







## 訓練第1部 AED操作指導

(貝塚市消防本部)



## 訓練第2部 アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練

(大陽日酸ガス&ウェルディング㈱、高圧ガス工業㈱)



## 訓練第3部 LPガス漏洩通報時の緊急出動訓練と応急処置訓練

(梶野産業㈱)



### 実験第1部 支燃性ガス（液化酸素）による燃焼実験

（日本エア・リキード（同））



### 実験第2部 エアゾール爆発実験

（エア・ウォーター（株））



### 実験3部 可燃性ガス（LPG、水素）燃焼比較実験

（岩谷産業（株）、岩谷瓦斯（株））



訓練第4部 一般ガス（液化酸素）ローリ路上災害時の応急処置訓練  
（貝塚市消防本部、大阪府貝塚警察署、日本エア・リキード（同））



## 閉会式



## 講 評

経済産業省 中部近畿保安監督部 近畿支部  
保安課長 田中 浩明 様



# 訓練講評

令和4年10月12日(水)

経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部 保安課  
課長 田中 浩明 様

ただいまご紹介いただきました、経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部 保安課長の田中様でございます。僭越ではございますが、本日の防災訓練に関しまして、一言述べさせていただきます。

まずは、本日、令和4年度大阪府高圧ガス防災訓練が開催され、無事終了されましたことを、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より高圧ガス保安行政にご理解・ご協力を賜り、この場をお借りしましてお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなりつつありますが、まだ予断は許されない状況であり、本訓練も少なからずコロナの影響を受ける中での開催となったかと思えます。

ここ数年に亘るコロナの影響は、高圧ガスにおける日頃の保安活動にも影響を及ぼし、随時、保安業務の見直しが行われるなど、現場における関係者の方々への負担も増しているものと考えております。

また、近年は台風や豪雨などの大雨による自然災害が多発化、甚大化しており、地震に関しても近い将来の南海トラフ巨大地震の発生等が懸念されるところでございます。

今年も梅雨の時期や夏場の大雨・豪雨により、各地で被害が発生いたしました。9月には続けて台風が上陸し、九州や静岡県などで被害を受けたのは記憶に新しいところです。

一方で、当支部管内における高圧ガス関係の事故につきましては、今年は9月までの件数がほぼ100と昨年の約90件と比べてやや増加傾向にございますが、死亡事故や重傷者を出すような事故は発生しておりません。

これもひとえに皆様方高圧ガス保安業務に携わる方々の日頃からの努力の賜と敬意を表する次第です。

他方で、全国的には、9月に愛知県の東名高速道路において、走行中のトラックから積み荷のLPガス容器が落下して爆発・炎上し、3名が死傷する事故が発生しております。

そのような中で、日頃からどんな状況下でも対応出来るよう訓練を行い、様々な事故や災害に備えることが重要であり、本日も、AEDの操作指導に始まり、アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練、LPガス漏洩時の緊急出動訓練と応急処置訓練、支燃性ガスによる燃焼実験やエアゾール爆発実験、可燃性ガス燃焼比較実験、それから一般ガスローリ路上災害時の応急処置訓練といった多様な訓練が多くの機関・関係者により行われました。

このように、日頃培った保安業務の成果を発揮され、本日の訓練において確認できたことは大変意義のあることであり、関係機関との連携の再確認が行われるとともに、保安意識の向上が図られたのではないかと考えております。

大阪府並びに大阪府高圧ガス地域防災協議会をはじめ、関係者の皆様には、引き続き、関係機関との確実な連携の下、防災体制の更なる充実と高圧ガス業務における安全確保のため、ご尽力賜りますようお願い申し上げます。

当支部といたしましても、高圧ガスの保安施策等を通じて皆様方の保安体制を支援し、確実な高圧ガス防災体制の構築のために寄与して参りたいと思っております。

最後になりますが、今後とも、これら訓練を通じた、高圧ガス保安における地域防災の更なる向上を期待いたしまして、私の言葉とさせていただきます。

本日は皆様、お疲れ様でございました。

## あしがき

大阪府高圧ガス防災訓練は、本年度で47回を迎えることができました。これも偏に皆様方のご支援の賜物と深く感謝いたしております。今後共一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本年度の訓練は、新型コロナ禍の公共の保安とその維持、継続の観点から関係官庁及び団体のご意見を伺い、訓練実行委員会において討議を重ね、制限付きながら見学者を受け入れて実施しました。

特に、経済産業省中部近畿保安監督部近畿支部、貝塚市消防本部、大阪府貝塚警察署、高圧ガス保安協会近畿支部、近畿高圧ガス地域防災協議会連合会のご支援を得て、実りある訓練を実施することができました。

また、訓練会場として「貝塚市立ドローン・クリケットフィールド」を提供頂きました貝塚市、訓練の運営にご協力頂きました関係団体並びに業者の方々にお礼申し上げます。

訓練は、貝塚市消防本部、大阪府貝塚警察署の懇切丁寧なご指導のもと、緊張感をもって、迅速かつ適切な防災措置を共有しながら、訓練4部構成、実験3部構成の演目すべてを実施することができました。

ご参加いただきました事業所の経験に基づく創意工夫と真摯な姿勢に敬意を表します。

本年度の防災訓練は、一般公開による公共の保安意識拡大の点におきましては、一定の制限がありましたが、参加者の熱意はより一層大きなものを感じ取ることができました。今後とも関係団体や事業者の連帯、連携を図っていくとともに、昨今の社会情勢の変化などを考慮し更なる有意義な訓練の開催に向けて準備していく所存です。

参加頂きました関係官庁、関係団体並びに事業者の皆様には衷心よりお礼申し上げます。